

江戸川区 埋蔵文化財 文化財保護指導員(非常勤職員) の募集について

江戸川区教育委員会事務局教育推進課では、文化財保護指導員(非常勤職員)を下記のとおり募集しますので、お知らせします。

記

募集部署 江戸川区教育委員会事務局教育推進課文化財係
区分・職名 非常勤職員・文化財保護指導員
職務内容 主として埋蔵文化財の保護に関すること。その他文化財保護業務に関すること。
(埋蔵文化財行政に関する事務や窓口対応、発掘調査、調査の調整など)
勤務場所 教育推進課文化財係 TEL03-5662-7176(直通)
〒132-0031 江戸川区松島 1-38-1 グリーンパレス 3階

募集人員・応募資格

次の①～③を満たす方 1名

- ① 学校教育法に基づく大学または大学院で考古学を専攻。
- ② 発掘調査の十分な経験を有すること
- ③ 博物館学芸員資格・普通自動車運転免許証を有し、日常的に車を運転していること。

任用期間 平成 29 年 9 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日
(平成 30 年度以降の任用については、予算成立を前提に勤務状況や就労意欲等を考慮して更新する場合があります。)

勤務日数・時間・休日

勤務日数: 4 週間を 1 サイクルとするローテーション勤務

勤務時間: 8:45～17:15(休憩 12:00～13:00)週 30 時間勤務

休日: 江戸川区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例第 10 条の規定に掲げる休日
休日が週休日にあたる場合の取扱いは所属長が定める。

処遇 月額: 204,200 円 (平成 29 年度額)
通勤費は、月額上限 30,000 円の範囲内で支給します。
健康保険、厚生年金、雇用保険に加入。
年休は、初年度に年間で最大 7 日間付与。その他特別有給休暇等あり。

応募方法 提出書類: 履歴書(写真貼付)
提出方法: 下記「書類送付先」まで郵送または持参
※提出していただいた応募書類は返却できませんので、予めご了承下さい。
書類は、江戸川区個人情報保護条例に則り厳重に管理し、採用審査の用途の限り使用されます。また、これらの個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。

募集締切 平成 29 年 8 月 10 日(木)(必着)
選考方法 書類選考の上、合格者に面接を実施して決定します。

書類送付先・問い合わせ先

〒132-0031 江戸川区松島 1-38-1 グリーンパレス 3階
教育推進課文化財係 TEL03-5662-7176(直通) 担当:小島

平成29年度 公益財団法人新潟市芸術文化振興財団職員採用選考試験案内(学芸員)

平成 29 年 7 月 9 日
公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団

平成30年4月1日採用予定の公益財団法人新潟市芸術文化振興財団職員採用選考試験を次のとおり実施します。

受付期間	<p>平成29年7月16日(日)～8月31日(木) 必着</p> <p>※ 直接持参する場合は、午前9時30分～午後5時まで ただし、以下の休館日は除きます。 休館日：7月18日(火)・24日(月)・31日(月)、 8月7日(月)・21日(月)・28日(月)</p>
------	---

1 職種、専門分野及び採用予定人員等

区分	職種及び専門分野	採用予定人員
正職員	学芸員(日本近世・近現代史)	1名程度

2 受験資格及び職務内容等

職種	受験資格	主な勤務地・職務内容
学芸員 (日本近世・ 近現代史)	<p>次の要件すべてを満たす者</p> <p>①昭和58年4月2日以降に生まれた者</p> <p>②博物館法による学芸員資格を有する者 又は平成30年3月31日までに資格取得見込みの者</p> <p>③大学又は大学院で日本史・民俗学・博物館学・文化財保存 のいずれかを専攻した者で、修士の学位を取得した者、又 は平成30年3月31日までに取得見込みの者</p>	<p>新潟市歴史博物館又は 新潟市文化財旧小澤家 住宅等で、館運営、資 料の収集保存、調査・ 研究、教育普及、展示 等の職務に従事する。</p>

※1：所属は、採用後人事異動により変わることがあります。

※2：次の各号のいずれかに該当する者は、受験することができません。

- (1) 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力行為で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時、会場及び結果発表

試験日時	試験会場	結果発表
第1次選考 (書類審査)	/	<p>平成29年9月21日(木) 【予定】 受験者全員に結果を書面で 通知します。</p>
第2次選考	<p>〔試験会場〕 新潟市歴史博物館(みなとび あ)2階 セミナー室 新潟市中央区柳島町2-10</p>	<p>平成29年10月18日(水) 【予定】 2次選考受験者全員に結果 を書面で通知します。</p>

試験日時		試験会場	結果発表
第3次選考	平成29年11月7日(火) (時間については、第2次選考の結果通知でお知らせします。)	〈試験会場〉 新潟市歴史博物館(みなとびあ)2階 セミナー室 新潟市中央区柳島町2-10	平成29年11月8日(水) 【予定】 3次選考受験者全員に結果を書面で通知します。

※1:合格発表日は、状況により変更する場合があります。

※2:合格者(第2次選考・第3次選考)の受験番号は、公益財団法人新潟市芸術文化振興財団及び新潟市歴史博物館(みなとびあ)のホームページにも掲載します。(発表当日は、システムの都合上ホームページ掲載に多少時間がかかることがあります。)

※3:電話での合否の照会には応じられません。

4 試験の内容及び合格者の決定方法(試験は、全て日本語で実施します。)

(1)第1次選考(書類審査:受付申込時に提出)

試験種目	内 容
業績評価	業績一覧及び主な著書・論文により、分野における専門的知識・能力などの評価を行います。
小論文試験	小論文により、専門分野における知識、博物館に対する理解度や博物館活動における期待度等を判定します。 小論文は、次の課題について1,000字以内にまとめてください。 <u>課題「地域博物館として新潟市歴史博物館が存在する意義と、学芸員としてそこで果たすべき役割を述べよ。」</u>

※1:第1次選考合格者は、合計点数が高い人から順に15名程度を第2次選考の対象とします。

※2:第2次選考についての詳細は、第1次選考結果の通知でお知らせします。

(2)第2次選考

試験種目	内 容
論述試験	専門的な知識・思考力・表現力等の能力について記述式の筆記試験を行います。
教養試験	財団職員として必要な一般的知識及び知能について筆記試験を行います。

※1:第2次選考合格者は、合計点数が高い人から順に7名程度を第3次選考の対象とします。

※2:第3次選考についての詳細は、第2次選考結果の通知でお知らせします。

(3)第3次選考

試験種目	内 容
面接試験	個別面接(専門口述試験を含む)による試験を行います。

5 合格から採用まで

(1)それぞれの試験において一定の基準に達しない場合は、他の成績に関わらず不合格となります。

(2)最終合格者は、成績順に任用候補者名簿に登載されます。任用候補者名簿の有効期間は、名簿確定後原則1年です。

(3)資格取得見込みで受験し、資格取得できない場合は、採用されません。

(4) 採用は原則として平成30年4月1日です。ただし、6ヶ月を良好な成績で勤務したときに正式採用とします。

6 個人情報の取扱い

受験に際して取得した個人情報は、採用事務以外には使用しません。また、提出した書類は、原則として返却しません。

7 給与等

(1) 給与

当財団規程により支給

197,500 円 (大学院修士課程修了で新卒時の場合)

注) 上記は平成29年4月1日現在のものであり、採用時までには給与改定があった場合はそれによります。

(2) 社会保険

健康保険、厚生年金、雇用保険等の適用があります。

8 勤務時間及び休暇

(1) 勤務時間

勤務時間は、1週間当たり平均38時間45分とし、変則勤務(土、日、祝日に勤務時間を振り割られた勤務)となります。

(2) 休暇等

年次有給休暇、特別休暇(婚姻、出産、忌引、夏季等)等があります。

9 受験の申し込み方法及び受付期間

区 分	内 容	必 要 書 類 等
申込方法	右の書類各1部を下記の申込先に直接持参又は郵送してください。なお、郵送の場合は簡易書留や特定記録郵便などを利用してください。	<p>(1) 申込書兼履歴書(所定様式)</p> <p>(2) 写真(無背景・脱帽・正面向き、3か月以内に撮影したもの) ※申込書兼履歴書に貼付のこと。</p> <p>(3) 卒業証明書又は卒業見込証明書(最終学歴)</p> <p>(4) 成績証明書(最終学歴)</p> <p>(5) 業績一覧及び主な著書・論文などの抜き刷り又は写し</p> <p>(6) 小論文 次の課題について1,000字以内にまとめてください。 課題:「地域博物館として新潟市歴史博物館が存在する意義と、学芸員としてそこで果たすべき役割を述べよ。」</p> <p>(7) 学芸員資格取得証明書(写) (学芸員資格を有する者のみ。学芸員資格取得見込みの者は、「(1) 申込書兼履歴書」にその旨記載すること。)</p> <p>(8) 第1次選考の結果を通知するための封筒(長形3号(120mm×235mm)に、通知先を明記するとともに必ず82円切手を貼付すること。)</p>

区 分	内 容
受付期間	平成29年7月16日(日)～8月31日(木) 必着 ※ 直接持参する場合は、午前9時30分～午後5時まで ただし、以下の休館日は除きます。 休館日：7月18日(火)・24日(月)・31日(月)、 8月7日(月)・21日(月)・28日(月)
提出先	新潟市歴史博物館 学芸員採用担当 〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10 Tel. 025-225-6111
受験申込書の 記入上の 注意事項	(1) 申請書に事実と異なる記載をした場合には、合格を取り消すことがあります。 (2) 記載漏れがある場合、押印がない場合及び必要書類等が整っていない場合は、受け付けません。 (3) 記載は、全て青か黒のインク(ボールペンも可)を用いてください。 (4) 学歴は、最終学歴だけでなく、「その前」の学歴もそれぞれ記入してください。 (5) ※受験番号欄は、記入しないでください。
「受験票」の 交付等	<u>「受験票」の交付はありません。</u> 第2次選考・第3次選考を受験する際は、それぞれ第1次選考・第2次選考の結果通知を持参してください。

注)：提出した書類は、原則として返却しません。

10 受験に当たっての注意事項(第2次選考・第3次選考)

- (1) 第2次選考・第3次選考を受験する際は、それぞれ第1次選考・第2次選考の結果通知を持参し、指示された時間までに選考会場においでください。遅刻者は、受験できません。
- (2) 第2次選考当日は、結果通知、HB鉛筆数本、消しゴム、時計(時計機能だけのものに限る。)を持参してください。
- (3) 携帯電話(マナーモードを含む。)の使用は禁止します。(時計としての利用も禁止します)。

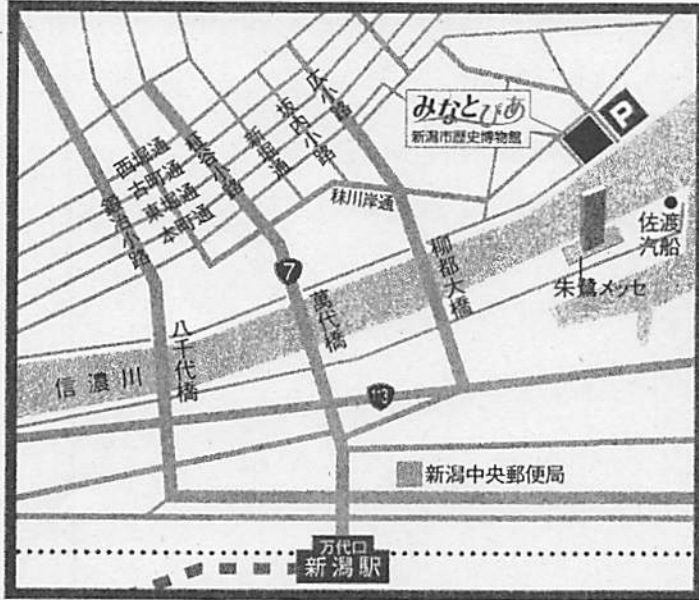
11 試験案内・申込用紙の設置場所及び入手方法

- (1) 新潟市歴史博物館、新潟市音楽文化会館、新潟市役所本館・分館案内、区役所に配置
- (2) 郵送を希望する人は、長形3号封筒(あて先を記入し92円切手を貼る)を同封し、請求する封筒に「試験案内請求」と赤字で明記して、申込先へ送付
(※ 新潟市歴史博物館 及び 新潟市芸術文化財団事務局ホームページからダウンロード可能)

12 当館までのアクセス

【新潟交通バス】 JR新潟駅万代口から
◆観光循環バス<朱鷺メッセ先回り>乗車25分 「歴史博物館前」下車すぐ
◆路線バス<萬代橋ラインー青山方面行>乗車6分 「本町」下車
乗り換え 徒歩5分 路線バス<東堀通線ー入船営業所行>
「東堀通七番町」から乗車8分 「歴史博物館前」下車すぐ
◆路線バス<柳都大橋線ー入船営業所行>乗車12分 「湊町通二ノ町」下車
徒歩8分
※所要時間は目安です。

【案内図】



13 問い合わせ先

新潟市歴史博物館 学芸員採用担当
〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10
TEL 025-225-6111

平成29年度

公益財団法人新潟市芸術文化振興財団職員採用選考試験申込書兼履歴書(学芸員)

			※受験番号
1 (ふりがな) 氏 名			2・性別 (O印で囲むこと) 男・女
3 生年月日	(平成30年4月1日現在の年齢) 昭和・平成 年 月 日 (満 歳)		写真(貼付) 注: 無背景・脱帽・正面向き 3ヵ月以内に撮影したもの 写真の裏面に氏名を 記入のこと 横3.0~3.5cm 縦4.0~4.5cm
4 現住所 (アパート、寮等の場合は、その名称まで詳しく書くこと) (〒 —) (Tel)			
5 連絡先 (現住所と違う場合は、記入のこと) (〒 —) (Tel)			
6 免許・資格 (欄が足りない場合は別紙を使用のこと)			
名 称			取得年月日(見込み)
7 学歴・職歴 (各別にまとめ、職歴は古い順に全て記入、欄が足りない場合は別紙を使用のこと)			
年	月	学校名(勤務先)	学部など(職務内容)

裏面の《受験申込書の記入上の注意事項》をよく読んで記入してください。

(〈裏〉面に続く)

《受験申込書の記入上の注意事項》

- (1) 申請書に事実と異なる記載をした場合には、合格を取り消すことがあります。
- (2) 記載漏れがある場合、押印がない場合及び必要書類等が整っていない場合は、受け付けません。
- (3) 記載は、全て背か黒のインク（ボールペンも可）を用いてください。
- (4) 学歴は、最終学歴だけでなく、「その前」の学歴もそれぞれ記入してください。

私は、公益財団法人新潟市芸術文化振興財団職員採用選考試験を受験したいので、
以上のとおり申し込みます。

また、この申込書等のすべての記載事項に相違ありません。

平成 年 月 日

氏名(自筆) _____

業績一覧作成要領

《作成要領》

- 1 用紙はA4判縦としてください。
- 2 記載方法は、日本語で横書きとし、パソコンで作成してください。
- 3 記載内容は、下記の作成見本を参考にしてください。

《作成見本》

業績一覧

氏名 _____

④

1 専門分野における研究成果(著書・学術論文等)

No	著書・論文等の名称	著作区分	発行又は発表年月日	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
	(学位論文) (学術論文) (著書など) (その他)	(単独 共同 の別)		(巻、号、掲載 ページ数も記載 のこと。)	(共同研究の場合は、担当 した部分を記載すること。) (共同執筆の場合、執筆者 全員の氏名を論文、著書等 に掲載された順に記載す ること。)
「研究成果、学術論文、編・著書名、その他の抜き刷り又は写し」を同封のこと					

2 研究以外の業績など

小論文作成要領

《小論文課題》

「地域博物館として新潟市歴史博物館が存在する意義と、学芸員としてそこで果たすべき役割を述べよ。」

《作成要領》

- 1 用紙はA4判縦としてください。
- 2 記載方法は、日本語で横書きとし、パソコンで作成してください。
- 3 記載内容は、下記の作成見本を参考にしてください。
- 4 字数については、1,000字以内にまとめてください。
- 5 作成に当たって、引用した論文・著書などがあれば、最後に著書名、著作者及びページを記載してください。

《作成見本》

A4判縦

氏名 _____ ㊦

(以下に 1,000字以内で本文を記述)

(引用した論文・著書などがあれば、著書名、著作者及びページを記載する。)

心理学部心理学科教員公募

公募人員

助教または准教授（いずれも任期5年，再任不可） 1名

専門分野

心理学（ただし臨床心理学領域は除く）

担当予定科目

心理学、心理学統計法、心理学実験演習、ファーストイヤーセミナー、外国書講読、演習（ゼミ、卒業研究指導）など学部生向けの基本的な科目から本人と相談の上決定する。なお、大学院科目を委嘱する場合もある。

応募資格

1. 博士の学位を有すること
2. 主として実証的な方法を用いた研究を行い、卒業研究の指導に必要な知識や技能があること
3. 国際的な研究業績（第一著者として英文誌への論文掲載、国際学会あるいは欧米の学会における研究発表、海外の研究機関に所属しての研究活動等）を有すること
4. 日本語で授業ができること
5. キリスト教主義教育に理解があること

着任時期

2018年4月1日

応募期間

2017年8月1日～9月8日まで（9月8日当日消印有効）

提出書類

(1)履歴書・業績書（本学指定様式）1部

（共著論文に関しては、第何著者なのかわかるように記載してください。学会発表に関しては、それぞれ口頭、ポスターなど形式を明示してください。）

(2)主要な査読論文3点以内（抜き刷り、コピーでも可。掲載前の論文の場合は掲載誌からの採択通知を添付すること）

- (3)現在までの研究概要（A4 で 2 枚以内、フォントサイズは 12 ポイント以上で作成すること）
- (4)着任後の教育と研究についての抱負（A4 で 2 枚以内、フォントサイズは 12 ポイント以上で作成すること）
- (5)応募者に関する所見を求めうる 2 名の方の氏名、所属、連絡先メールアドレス、応募者との関係を記したもの（A4 で 1 枚、フォントサイズは 12 ポイント以上で作成すること）

書類提出先

〒610-0394 京田辺市多々羅都谷 1-3

同志社大学心理学部事務室

- * 書類提出の封筒には「心理学部教員応募（任期付）」と朱書きのうえ、簡易書留で送付してください。
- * 提出書類は原則として返却しません。個人情報保護法にもとづき、この応募に関する個人情報は選考以外の目的に用いることはありません。応募書類は選考終了後に責任をもって廃棄します。
- * 履歴書・業績書の所定様式は、本学ホームページよりダウンロードしてください。（<http://www.doshisha.ac.jp/doshisha/recruit.html>）

選考内容

書類選考、研究発表もしくは模擬授業、面接

第一段階として書類選考を実施し、第二段階として面接を実施し、研究発表もしくは模擬授業を行っていただきます。第二段階の選考の詳細については後日通知いたします。なお、交通費等は応募者の負担となります。

連絡先

同志社大学心理学部事務室

jt-snrjm@mail.doshisha.ac.jp

* 本件に関する問い合わせは E-mail のみとし、これ以外は受け付けません。学部教員応募についての問い合わせであることがわかるよう件名をおつけください。

心理学部心理学科教員（臨床心理学）公募

公募人員

助教または准教授（常勤；任期なし） 1名

専門分野

心理学（臨床心理学；保健医療分野あるいは司法・犯罪分野）

担当予定科目

保健医療あるいは司法・犯罪に関する心理学専門科目（仮）、臨床心理学実習（学部および大学院）、演習・卒業研究（学部）、および公認心理師法による公認心理師の資格に対応した学部・大学院教育カリキュラムにおける実習および演習科目（平成29年5月31日に周知された「公認心理師カリキュラム等検討会報告書」にもとづく）。また、上記以外で学部および大学院科目担当の可能性もある。

応募資格

1. 大学院修士課程修了以上のこと
2. 博士の学位を有する、またはそれと同等以上の研究業績を有すること
3. 実証的な研究業績を有し、研究指導が可能であること
4. 同志社大学心理臨床センターの運営に積極的に関わること（なお、同志社大学心理学部は京田辺校地、同志社大学心理臨床センターは今出川校地に設置されており、着任後の勤務地は京田辺、今出川の両校地にわたります）
5. 臨床実務経験が5年以上であることが望ましい
6. （財）日本臨床心理士資格認定協会が認定する臨床心理士の資格を有することが望ましい
7. キリスト教主義教育に理解があること

着任時期

2018年4月1日

応募期間

2017年8月1日～9月8日まで（9月8日当日消印有効）

提出書類

(1)履歴書・業績書（本学指定様式）1部

（共著論文に関しては、第何著者なのかわかるように記載してください。学会発表に関しては、それぞれ口頭、ポスターなど形式を明示してください。）

(2)主要な査読論文3点以内（抜き刷り、コピーでも可。掲載前の論文の場合は掲載誌からの採択通知を添付すること）

(3)現在までの研究概要（A4で2枚以内、フォントサイズは12ポイント以上で作成すること）

(4)着任後の教育と研究についての抱負（A4で2枚以内、フォントサイズは12ポイント以上で作成すること）

(5)臨床実務経験および指導経験（本学指定様式）1部

(6)（財）日本臨床心理士資格認定協会の認定する臨床心理士資格登録カードのコピー（ただし、臨床心理士有資格の方のみ）

(7)応募者に関する所見を求めうる2名の方の氏名、所属、連絡先メールアドレス、応募者との関係を記したもの（A4で1枚、フォントサイズは12ポイント以上で作成すること）

書類提出先

〒610-0394 京田辺市多々羅都谷 1-3

同志社大学心理学部事務室

* 書類提出の封筒には「心理学部教員（臨床心理学）応募」と朱書きのうえ、簡易書留で送付してください。

* 提出書類は原則として返却しません。個人情報保護法にもとづき、この応募に関する個人情報は選考以外の目的に用いることはありません。応募書類は選考終了後に責任をもって廃棄します。

* 履歴書・業績書および臨床実務経験・指導経験の所定様式については、本学ホームページよりダウンロードしてください。
(<http://www.doshisha.ac.jp/doshisha/recruit.html>)

選考内容

書類選考、研究発表もしくは模擬授業、面接

第一段階として書類選考を実施し、第二段階として面接を実施し、研究発表もしくは模擬授業を行っていただきます。第二段階の選考の詳細については後日通知いたします。なお、交通費等は応募者の負担となります。

連絡先

同志社大学心理学部事務室

jt-snrjm@mail.doshisha.ac.jp

* 本件に関する問い合わせはE-mailのみとし、これ以外は受け付けません。学部教員応募についての問い合わせであることがわかるよう件名をおつけください。

臨床実務経験および指導経験

氏名（自筆）： _____

	勤務先機関名 (常勤・非常勤)	期間	頻度	のべ勤務時間 数あるいは年 数	総担当 ケース数	勤務内容(概要)
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

※なお、A4版で複数枚にわたっても可。欄の大きさは縦方向に拡大しても可（ただし、用紙を横置きで印刷したり、欄の構成を修正したりすることは不可）。

臨床実務経験および指導経験

氏名（自筆）： 同志社 花子

	勤務先機関名 (常勤・非常勤)	期間	頻度	のべ勤務時間 数あるいは年 数	総担当 ケース数	勤務内容(概要)
1	X中学校 (非常勤)	200M年4月1日～ 200N年3月31日	週1	320	40	心理相談および心理検査（主 としてWISC系）
2	Y病院 (非常勤)	200X年4月1日～ 200Y年3月31日	週2	640	30	予診，集団精神療法実施（主 に統合失調症の方）
3	Z児童相談 センター(常勤)	200Y年4月1日～ 200Z年3月31日	—	5年	200	主に児童虐待対応
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

※なお，A4版で複数枚にわたっても可。欄の大きさは縦方向に拡大しても可（ただし，用紙を横置きで印刷したり，欄の構成を修正したりすることは不可）。

各関係大学長
各関係研究科長
各関係学部長 殿
各関係研究機関長

教員の公募について（依頼）

国士館大学文学部
学部長 長谷川 均
(公印省略)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領で史学地理学科専任教員を公募することになりました。

つきましては、貴職関係各方面にご周知いただき、適任者の応募が得られますようお願い計らい方よろしくお願
い申し上げます。

敬具

記

1. 職名および人員 任期付准教授または任期付講師 1名
2. 専門領域 西洋近現代史
3. 採用期間 3年以内（契約による）
(任期満了後の取扱事項)
3年の契約任期満了後の専任教員への採用：実績により専任教員（無期雇用）へ任用されます。
専任教員に採用された場合、3年間の任期付期間の実績は専任期間に算入されます。
4. 担当予定科目 西洋史概説A（平成31年度より「外国史B」） 西洋史概説B（平成31年度より「グローバルヒ
ストリーB」） 外国史概説 西洋史A 西洋史B
5. 応募資格 (1) 博士号取得者、もしくはそれと同等以上の研究業績を有する者
(2) 大学での教育歴を有する者
6. 提出書類 (1) 履歴書（A4、本学指定用紙）
(2) 最終学歴卒業（修了）証明書または学位記の写し
(3) 教育研究業績一覧（A4、本学指定用紙）
(4) 著書・論文など（主要なもの5点：別刷、コピー可）
※外国語の場合は和文要旨（400字程度）を付けてください。
(5) 本学での学生教育ならびに自己の研究に関する抱負（各2000字以内）
※(1)(3)については、本学ホームページ「採用情報」よりダウンロードし、提出して下さい。
7. 応募期限 平成29年9月15日（金）（当日消印有効）
8. 選考方法 書類選考の上、採用候補者については後日面接し、模擬授業の実施を求めます。
(旅費等は支給しません)
9. 採用予定日 平成30年4月1日
10. 応募書類提出先 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1 国士館大学 文学部長 長谷川 均 宛
史学地理学科「西洋史学専任教員応募書類」と朱書きとし、必ず書留郵便でお送り下さい。
(応募書類は原則として返却しません。返却を希望する方はその旨を記載し、返却用封筒及び着払
い伝票などを付けて下さい)
11. 問い合わせ先 国士館大学 文学部 史学地理学科 考古・日本史学コース 主任 勝田 政治
※問い合わせには電子メールを用いて下さい。メール mkatsuta@kokushikan.ac.jp